「 調 査 書 」 記 載 要 領

下関国際高等学校

「調査書」様式につきましては、３年間の「５教科評定平均値」の記入（算出）を除いて、山口県公立高校の様式とほぼ同様となっています。各校必要部数を本校ホームページ「入試について」の「入学案内」からダウンロードされ御活用ください。
ファイルはエクセル形式で「評定合計」や「評定平均値」の「関数計算」や「選択項目」を「プルダウン形式」としています。

第３学年の「評価」・「評定」及び「出欠の記録」の記載事項はすべて「令和５年１２月末時点」でお願いします。

１　「第１志願」、「第２志願」、「第３志願」の欄には、志願する学科・コースを記入する。
(1) 学校推薦の場合：第１志願のみを記入する。
(2) 特別推薦の場合：第１志願のみを記入する。
(3) 自己推薦の場合：第２志願まで記入できる。
(4) 一般一次の場合：第２志願まで記入できる。
(5) 一般二次の場合：第３志願まで記入する。

２　※の「受験番号」の欄は記入しない。

３　推薦入試（学校・特別・自己）に出願する者のみ、欄外左右上隅のそれぞれの志願の部分を赤色で塗りつぶす。一般入試に出願する場合は塗らない。

４　過年度卒業者は「卒業見込」の「見込」部分を二重線で消し、「卒業~~見込~~」とする。

５　「学習の記録」の欄
(1) 「観点別学習状況」の「評価」の欄は、全学年について、「中学校生徒指導要録」（以下「指導要録」という。）の「記入上の注意」の基準による「Ａ」、「Ｃ」のみを記入する。「Ｂ」は記入しない。
(2) 「評定」の「１年」、「２年」の欄は、「指導要録」から転記する。
(3) 「５教科の評定合計（a)」、「４教科の評定合計（b)」、「９教科の評定合計（(a) ＋ (b)」、「９教科の評定合計の３か年の合計」及び「５教科の３年間の評定平均値」は、「関数計算」により「自動入力」される。
(4) 「総合的な学習の時間の記録」の欄は削除とし、顕著な活動がある場合は、「総合所見」欄に記載する。

６　「行動の記録」の欄

(1)　「令和５年１２月末時点」の「行動の記録」について、各項目ごとに、「指導要録」の「記入上の注意」に準じて、「〇」を記入するか又は空欄とする。

７　「出欠の記録」の欄

(1)　「出欠の記録」については、「出席停止及び忌引き」の欄を削除する。

(2)　欠席日数等が多い場合の理由については、主な理由を記載する。基準となる日数については、以下のとおりとする。

ア　欠席は、１週間以上の連続欠席又は、各学年で１０日以上ある場合

イ　遅刻・早退は、それぞれ各学年で１０回以上ある場合

(3)　不登校の生徒に対する出席の扱い・欠席理由ついても公立高校に準じる。記載する必要はない。

８　「総合所見及び参考となる諸事項」の欄については、以下のような事項を公立高校の示す基本ラインに準じて、おおむねその順で記入する。

(1)　各教科の学習に関する所見

(2)　行動に関する所見

(3)　特別活動に関する事実及び所見

特に学校内外における体育活動、文化活動、社会参加活動、取得資格検定等については、特定できる大会名、活動名、取得資格等を記入する。

(4)　疾病等の状況について、特に必要であると思われる事項があれば記入する。

(5)　帰国子女等については、帰国前の国名、在住期間（平成又は令和〇年〇月～平成又は令和〇年〇月）、帰国後の編入学年、日本語の理解度等、選抜に必要と思われる事項を記入する。

(6)　その他、特筆すべき事項があれば記入する。

９　各欄に記載事項のない場合は、当該欄に右上から左下にかけて斜線を引く。

10　過年度卒業者については、記入できる範囲で「指導要録」から転記する。